

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【公開番号】特開 2020-42832 (P2020-42832A)

【公開日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-011

【出願番号】特願 2019-199949 (P2019-199949)

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/077 (2006.01)

B 6 5 D 81/34 (2006.01)

B 6 5 D 25/20 (2006.01)

H 0 1 Q 9/16 (2006.01)

H 0 1 Q 17/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/077 1 7 2

G 0 6 K 19/077 1 4 4

G 0 6 K 19/077 2 1 2

G 0 6 K 19/077 2 8 0

B 6 5 D 81/34 U

B 6 5 D 25/20 P

H 0 1 Q 9/16

H 0 1 Q 17/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 18 日 (2020.12.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

R F I D タグであって、

R F I D チップと、前記 R F I D チップに電氣的に結合されたアンテナと、を備え、
前記アンテナは、加熱を受けた時に前記アンテナを複数の断片に破砕させるように構成された異なる熱膨張係数を有するベース材料と 2 次材料とで形成された導体で構成されている、R F I D タグ。

【請求項 2】

前記ベース材料はプラスチック材料であり、前記 2 次材料は金属材料又は導電性インクである、請求項 1 に記載の R F I D タグ。

【請求項 3】

前記ベース材料は、前記 2 次材料よりも多くの量で提供され、前記 2 次材料よりも低い熱膨張係数を有する、請求項 1 に記載の R F I D タグ。

【請求項 4】

前記ベース材料は、前記 2 次材料よりも多くの量で提供され、前記 2 次材料よりも高い熱膨張係数を有する、請求項 1 に記載の R F I D タグ。

【請求項 5】

前記導体は、少なくとも 1 つの脆弱点又は脆弱線を含み、該少なくとも 1 つの脆弱点又は脆弱線は、前記導体の別の区分よりも小さな厚みを有する、請求項 1 に記載の R F I D

タグ。

【請求項 6】

前記アンテナは、スロット - ループ混成アンテナとして構成される、請求項1に記載の R F I D タグ。